

■ サマーアドベンチャー

8月1日(木)から2日(金)にかけて、大自然のなかで、自然体験などの直接体験活動を通して、地域のリーダーとして活動できる人材を育成することを目的に、小学校5・6年生及び中学生1・2年生を対象にした「サマーアドベンチャー」を実施しました。(参加者16名)

1日目は、錦江町の奥花瀬ニジマス釣場でニジマス釣りを体験し、その後花瀬バンガロー村に移動後、釣り上げたニジマスを参加者全員で調理するなど野外炊飯を行いました。2日目は、鹿屋市霧島ヶ丘マウンテンバイクパークにて、山林を切り開いた本格的コースでマウンテンバイク体験を行いました。天気にも恵まれ、大自然のなかの異年齢集団による体験を通して、子どもたちが自然と親しみながら、楽しく充実した研修になりました。

この体験活動を通じて児童・生徒が地域のリーダーとなり、様々な活動に積極的に取り組む人材になっていくことを願っています。



■ 国体関係記事

9月15日(日)に大崎町総合体育館において、来年度開催される『燃ゆる感動かごしま国体』のデモンストレーションスポーツ※ ドッジボール競技のリハーサル大会として第6回九州ブロック親善ドッジボール大会が開催されました。この大会は本町の大隅スポーツ交流拠点プロジェクト実行委員会と鹿児島県ドッジボール協会とのご縁により第1回大会から大崎町で開催されており毎年、県内外から多くのチームが参加しファイターリーグ、フレンドリーグに分かれて九州トップの座を争います。

また、本町から大崎小学校の5、6年生で結成された『5レンジャー大崎』と『令和大崎避球部』の2チームが参戦し、選手一丸となって大会を楽しんでいる光景が非常に印象的でした。

2020年は国体に加え東京オリンピックの開催も相まって、鹿児島県全体がスポーツに湧き上がる年になります。大崎町ではデモンストレーションスポーツ ドッジボール競技の開催が6月21日(日)に決定し、正式競技のビーチバレーボールとともに準備を進めているところです。ドッジボールは小・中学生の大会となりますが、本町の子どもたちが約50年に一度、鹿児島県で開催される国体に選手として参加する貴重な機会にもなります。

1人でも多くの子どもたちがその体験を享受できるよう、今後も機運の醸成に努めてまいります。

※デモンストレーションスポーツとは…

地方スポーツの推進、国民の健康増進・体力の向上等をはじめ、国民のスポーツ推進を図るために、正式競技及び公開競技以外の競技を対象に、国体開催県の住民を対象に開かれるスポーツ大会です。

